

記入例

各種奨学金・学内選考用願書

応募奨学団体	NO. 001	奨学会名: ○×△奨学金	
フリガナ	キュウダイ タロウ	199X 年 4 月 1 日 生	本人住所 〒 819-0382 福岡市西区桑原674 九州大学ドミトリー1 3XX号室
氏名	九大 太郎	[男 ・ 女] (22 歳)	家族住所 北海道足寄郡足寄町北5条1丁目85番地
学生番号	1AB10000X	◆大学からの連絡は、携帯電話又は学生基本メール（各自の学生番号@s.kyushu-u.ac.jp）で行います。 携帯電話: 090-1123-4567 メールアドレス(学生基本メール不通時): 12345abcd@gmail.com	
所属	<input type="radio"/> 学部 <input type="radio"/> 学科	学年 4 年	201X 年 4 月入学
(注2)	学府 専攻	修士・博士後期課程 学年 年	201X 年 3 月卒業(修了)予定
専門分野	○○○○学分野(○○に関する研究)		「専門分野」は学部4年・大学院は記入必須。
奨学理由(家族状況を希望する)	(奨学会ごとの募集要件を確認のうえ、記入してください。)		
成績(単位数)	学部 A (70) 単位、 B (20) 単位 C (15) 単位、 D (5) 単位	計 (110) 単位	●成績の記入 ・学部1年生は1年前期の間は成績記入不要。 ・提出する成績証明書に記載されている成績(単位数)を記入。 ・現課程までの(大学院生は学部成績を含む)成績を記入。 ・「R(認定・合格)」評価は、単位数に含めない。 ・GPA算出除外科目について「A~D」の評価がある場合は算入する。 ・「計」は、不合格の単位数は含めず、修得した単位数を記入。 ・高専からの編入学生は4年次以降の成績を記入。 ・他大学等の出身者は以下を参考に本学の成績に換算して記入。 [学部]A=100~90点、B=89~80点、C=79~70点、D=69~60点、F=不合格 [大学院]A=100~80点、B=79~70点、C=69~60点、D=不合格
	修士 A () 単位、 B () 単位、 C () 単位	計 () 単位	
	博士後期 A () 単位、 B () 単位、 C () 単位	計 () 単位	
奨学金等受給状況	◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先します。		
	日本学生支援機構 第一種奨学金	[無 ・ 申請中 ・ 予約採用 受給中]	月額 5.1 万円 期間: 201X 年 4 月 ~ 201X 年 3 月
	日本学生支援機構 第二種奨学金	[無 申請中 ・ 予約採用 ・ 受給中]	月額
	上記以外の奨学金	[給付・貸与] [申請中・大学推薦・受給中]	月額
		[給付・貸与] [申請中・大学推薦・受給中]	月額
	授業料免除	前期: [無 ・ 申請中 ・ 有]	
世帯構成	本人 通学別: [自宅 ・ 自宅外]		
	就学者を除く家族	続柄 氏名 年齢 職業	給与収入・年金等所得年収(注3) 給与収入以外の所得(注3)
		父 九大 誠 55 会社員	400 万円 0 万円
		母 九大 由美子 49 自営業	0 200 万円
		妹 九大 陽菜 18 予備校生	
	本人以外の就学者	続柄 氏名 年齢 設置者	学校区分 通学別
		姉 九大 花子 24 [国公立 ・ 私立]	[小・中・高・高専・専修(高等・専門) 大学] [自宅 ・ 自宅外]
			[国公立 ・ 私立] [小・中・高・高専・専修(高等・専門) ・ 大学] [自宅 ・ 自宅外]
			[国公立 ・ 私立] [小・中・高・高専・専修(高等・専門) ・ 大学] [自宅 ・ 自宅外]
独立生計者の場合	本人 職業	記入する金額(千円未満切捨): 『源泉徴収票』を添付する場合は、「支払金額」を記入 『確定申告書A』を添付する場合は、「給与⑦」+「公的年金等⑧」の合計 『確定申告書B』を添付する場合は、「給与⑦」+「公的年金等⑧」の合計	
	配偶者 職業		
控除関係等	■本人控除 (万円) □本人以外の就学者 (万円)		
(注5)	■障害者・要介護世帯(該当者 九大花子) (万円 ; 万円)		
	□6ヶ月以上の長期療養者世帯(該当者) (万円) □火災・風水害等の災害を受けた世帯 (万円)		

記入する金額(千円未満切捨):
『源泉徴収票』を添付する場合は、「記入しない」
『確定申告書A』を添付する場合は、「その他⑦」+「配当③」の合計
『確定申告書B』を添付する場合は、「営業等①」+「農業②」+「不動産③」+「利子④」+「配当⑤」の合計

記入する金額(千円未満切捨):
『源泉徴収票』を添付する場合は、「支払金額」を記入
『確定申告書A』を添付する場合は、「給与⑦」+「公的年金等⑧」の合計
『確定申告書B』を添付する場合は、「給与⑦」+「公的年金等⑧」の合計

注1 []の箇所は、該当するものに○印を付けてください。
注2 大学院進学予定者は、現所属と進学先の学府・専攻を記入してください。
注3 「給与収入・年金等所得年収」及び「給与収入以外の所得」は記入例を参照して記入してください。
注4 控除関係の該当する□にレを付けてください。但し、金額は記入不要です。なお、障害者、要介護者、長期療養者、災害については関係書類を添付してください。
注5 書類提出後に変更が生じた時は、早急に届出てください。記載事項に虚偽があった場合は、推薦・採用を取り消します。
** 願書に記載された情報及び申請時に提出の書類は、奨学業務に利用し、その他の目的には利用しません。

平成 年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所	(受給者番号)									
		(役職名)									
		氏名 (フリガナ)									
種別	支払金額	給与所得控除後の金額			所得控除の額の合計額			源泉徴収税額			
	円	円			円			円			
控除対象配偶者の有無等	控除対象配偶者の老人	配偶者特別控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)			16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数		
			特定	老人	その他		特別	その他			
有	従有	円	人	人	人	人	人	人			
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額					
円		円		円		円					
(摘要)											
生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額	円	介護医療保険料の金額	円	新個人年金保険料の金額	円	旧個人年金保険料の金額	円	
住宅借入金等特別控除の額の内訳	住宅借入金等特別控除(1回目)	円	住宅借入金等特別控除(2回目)	円							
控除対象配偶者	(フリガナ) 氏名	区分	配偶者の合計所得		国民年金保険料等の金額		旧長増損害保険料の金額				
控除対象扶養親族	1 (フリガナ) 氏名	区分	16歳未満の扶養親族		1 (フリガナ) 氏名						
	2 (フリガナ) 氏名	区分			2 (フリガナ) 氏名						
	3 (フリガナ) 氏名	区分			3 (フリガナ) 氏名						
	4 (フリガナ) 氏名	区分			4 (フリガナ) 氏名						
未成年者	外国人	死亡退職者	災害者	乙欄	本人が障害者	その他	一般	特別	専業主婦	勤労学生	
中途就・退職		受給者生年月日									
就職 退職 年 月 日		明 大 昭 平 年 月 日									
支払者	住所(居所)又は所在地										
	氏名又は名称										
(電話)											

(受給者交付用)

税務署長
 年 月 日 平成 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書 A

〒	フリガナ
住所 (又は居所)	氏名
平成 年 1月1日 の住所	性別 世帯主の氏名 世帯主との続柄 男 女
	生年月日 電話番号 自宅・勤務先・携帯

第一表 ○この用紙は控用です。
 復興特別所得税額の記入をお忘れなく。

		(単位は円)		番号		送付不要	
収入金額等	給与	⑦		課税される所得金額 (5-20)	②1		
	雑 公的年金等	⑧		上の②1に対する税額	②2		
	雑 その他	⑨		配当控除 (特定増改築等)区分	②3		
	配当	⑩		住宅借入金等特別控除	②4		
所得金額	一時	⑪		政党等寄附金等特別控除	②5		
	給与	⑫		住宅耐震改修特別控除	②6		
	雑	⑬		住宅特定改修・認定住宅新築等特別税額控除	②7		
	配当	⑭		差引所得税額	③2		
	一時	⑮		災害減免額	③3		
合計	⑯		再差引所得税額 (基準所得税額)	③4			
所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	⑥		復興特別所得税額 (34 × 2.1%)	③5		
	小規模企業共済等掛金控除	⑦		所得税及び復興特別所得税の額 (34 + 35)	③6		
	生命保険料控除	⑧		外国税額控除	③7		
	地震保険料控除	⑨		所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	③8		
	寡婦、寡夫控除	⑩		所得税及び復興特別所得税の申告納税額	③9		
	勤労学生、障害者控除	⑪		運付される金	④0		
	配偶者(特別)控除	⑫		配偶者の合計所得金額	④1		
	扶養控除	⑬		雑所得・一時所得の所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額の合計額	④2		
	基礎控除	⑭		未納付の所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	④3		
	⑥から⑭までの計	⑰		申告期限までに納付する金額	④4		
雑損控除	⑱		延納届出額	④5			
医療費控除	⑲						
寄附金控除	⑳						
合計	㉑						

(税 理 士 署名押印)
 (電 話 番 号)

税理士法第30条の書面提出有
 税理士法第33条の2の書面提出有

- 収受事実を確認されたい方は、収受日付印を押なつしますので、申告書提出時に請求してください(内容を証明するものではありません。)
- ※ 所得金額の証明が必要な方は、納税証明書をご利用ください。
- この申告書を提出される方は、住民税の申告書を提出する必要がありません。

選受付される税金の所	銀行 金庫・組合 農協・漁協	本店・支店 出張所 本所・支所
郵便局名等	預金種類	普通 当座 納税準備 貯蓄
口座番号 記号番号		

税務署長 平成 年 月 日 年分の 所得税及び復興特別所得税の 申告書B

住所 〒	フリガナ	氏名
又は 事業所 事務所 邸など	性別 男 女	職業
平成 年 月 日 の住所	生年月日	電話番号
	屋号・雅号	世帯主の氏名
		世帯主との続柄
		自宅・勤務先・携帯

第一表 ○この用紙は控用です。

(単位は円)		種類	青色	分離	国出	損失	修正	特農	特示	番号	翌年以降	送付不要
収入金額等	事業等	ア										
	農業	イ										
	不動産	ウ										
	利子	エ										
	配当	オ										
	給与	カ										
	雑	キ										
	公的年金等	ク										
	その他	ケ										
	総合譲渡	コ										
短期	カ											
長期	キ											
一時	ク											
所得金額	事業等	①										
	農業	②										
	不動産	③										
	利子	④										
	配当	⑤										
	給与	⑥										
	雑	⑦										
	総合譲渡・一時	⑧										
	合計	⑨										
	雑損控除	⑩										
医療費控除	⑪											
社会保険料控除	⑫											
小規模企業共済等掛金控除	⑬											
生命保険料控除	⑭											
地震保険料控除	⑮											
寄附金控除	⑯											
寡婦、寡夫控除	⑰											
勤労学生、障害者控除	⑱											
配偶者(特別)控除	⑲											
扶養控除	⑳											
基礎控除	㉑											
合計	㉒											
税	課税される所得金額	㉓										
	上の㉓に対する税額	㉔										
	配当控除	㉕										
	区分	㉖										
	(特定増改築等)区分	㉗										
	住宅借入金等特別控除	㉘										
	政党等寄附金等特別控除	㉙										
	住宅耐震改修特別控除	㉚										
	住宅特定改修・認定住宅	㉛										
	新築等特別税額控除	㉜										
差引所得税額	㉝											
災害減免額	㉞											
再差引所得税額	㉟											
復興特別所得税額	㊱											
所得税及び復興特別所得税の額	㊲											
外国税額控除	㊳											
所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	㊴											
所得税及び復興特別所得税の申告納税額	㊵											
所得税及び復興特別所得税の予定納税額	㊶											
所得税及び復興特別所得税の納める税金	㊷											
還付される税金	㊸											
その他	配偶者の合計所得金額	㊹										
	専従者給与(控除)額の合計額	㊺										
	青色申告特別控除額	㊻										
	雑所得・一時所得の所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額の合計額	㊼										
	未納付の所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	㊽										
	本年分で差し引く繰越損失額	㊾										
	平均課税対象金額	㊿										
	変動・臨時所得金額	㊿										
	申告期限までに納付する金額	㊿										
	延納届出額	㊿										
還付される税金の場所												
銀行												
金庫・組合												
農協・漁協												
本店・支店												
出張所												
本所・支所												
郵便局名等												
預金種類												
普通												
当座												
納税準備												
貯蓄												
口座番号												
記号番号												

復興特別所得税額の記入をお忘れなく。

税理士印 署名押印 電話番号

税理士法第30条の書面提出有 税理士法第33条の2の書面提出有

○ 收受事実を確認されたい方は、收受日付印を押なつしますので、申告書提出時に請求してください(内容を証明するものではありません。)

※ 所得金額の証明が必要な方は、納税証明書をご利用ください。

○ この申告書を提出される方は、住民税・事業税の申告書を提出する必要があります。